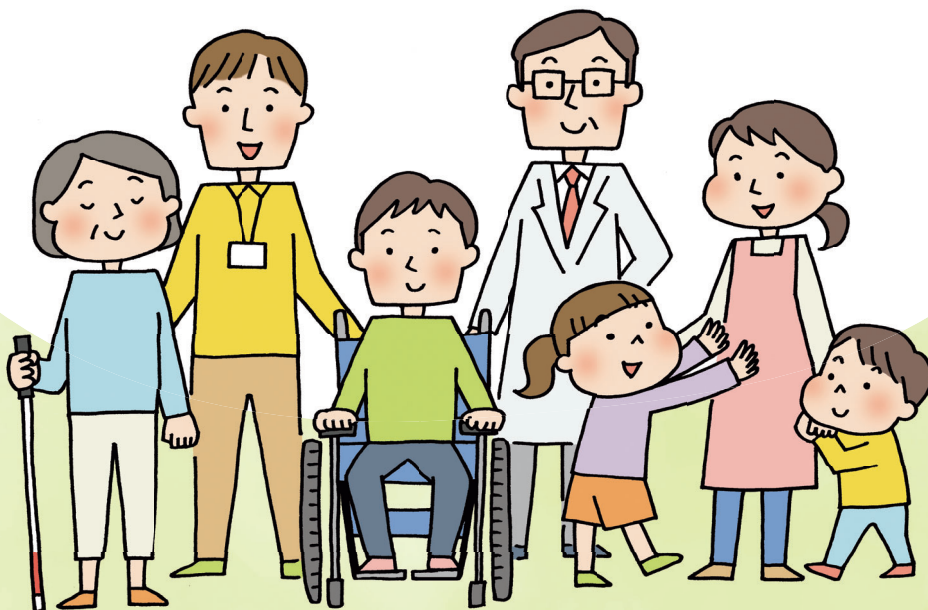


わかりやすい<sup>ばん</sup>版

# 第6次三田市

## 障害者福祉基本計画

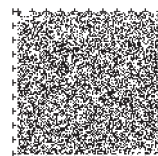
この計画は、障害のある人が、いきいきと楽しく、  
安心して暮らすために、何が<sup>なに</sup>必要な<sup>ひつよう</sup>のかを<sup>かんが</sup>え、まとめた<sup>たの</sup>ものです。



このわかりやすい<sup>ばん</sup>版は、  
「三田市障害者福祉基本計画」の内容を  
一人でも多くのみなさまにわかりやすく<sup>つた</sup>えたい  
という<sup>おも</sup>い<sup>こ</sup>を<sup>さくせい</sup>込めて作成しました。

令和6年3月

三田市

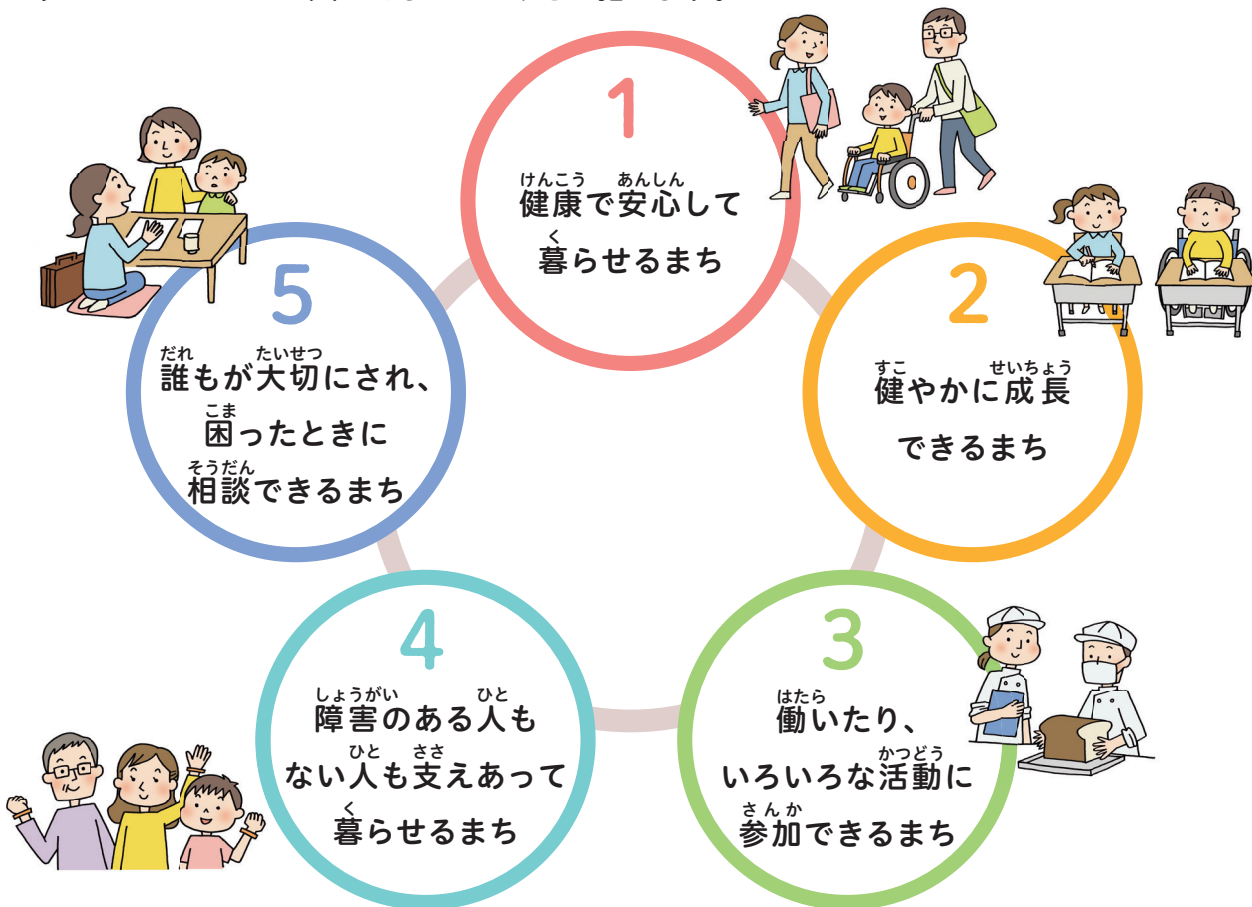


# この計画が、目指していること

## 思いやり、支えあい、 みんなで作る共生のまち さんだ

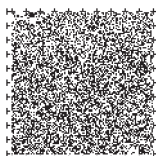
～いっぽチャレンジ、もっとつながる、ずっと笑顔～

障害のある人もない人もともに地域で生活する仲間として、お互いを尊重し、地域の支えあいからつくっていく共生のまちづくりを目指します。



### 計画を進めるために、大切にすること

- すべての方がお互いをわかりあい、協力して暮らせるまちをつくります。
- 障害のある人が自分で選び、決めることができるように支援します。



# この計画では、こんなことに取り組みます

## 健康で安心して暮らせるまち

1 障害のある人や家族の人が、  
必要なサービスや手助けを受けながら、  
地域で安心して暮らし続けることができるようにします。

### (1) 保健・医療体制の充実

- 健康診査や相談をおこなって、病気を予防したり、病気を見つけて早めの治療につなげます。また、医療費の負担を少なくして、安心して医療を受けられるようにします。
- 市役所や病院、福祉施設の関係者などがみんなで力を合わせ、障害のある人が安心して地域で暮らせる支援のしくみをつくりま



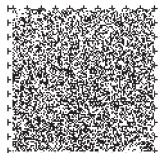
### 重点 (2) 福祉サービスの充実

- 地域で暮らすための、福祉サービスをととのえます。
- 相談を受けたり、困ったときに支援するしくみ（地域生活支援拠点）をつくり、支援の方法をみんなで考えます。
- 地域で自立して暮らせるよう、相談できる場所やグループホームを増やしていきます。



### (3) 家族・介助者への支援

- 家族が、休める時間や相談できる場所をつくりま



# すこ せいちょう 健やかに成長できるまち

しょうがい こ ひつよう しえん う げんき そだ  
障害のある子どもが、必要な支援を受けながら元気に育ち、  
しょうがい いっしょ まな  
障害があってもなくても、一緒に学び、  
わかりあえるまちをつくれます。

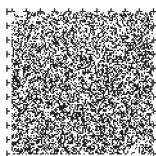
## じゅうてん 重点 (1) りょういく きょういくたいせい じゅうじつ 療育・教育体制の充実

- 子どもたちが成長に合わせて、適切に支援が受けられるように、さまざまな機関が連携して、支援につなげます。
- 障害のある子どもや家族を見守り、安心して成長できる地域をつくれます。
- 学校や園で、障害のことをよく理解している人を増やし、障害のある子どもと障害のない子どもが一緒に学ぶことができるようにします。



## きめ 切れ目のない支援の充実 (2) しえん じゅうじつ

- 学校や園、地域で障害や障害のある人についての学習を進めます。
- 子どもたちの成長に合わせた支援をおこなえるよう、さまざまな機関や地域が、切れ目なく、力を合わせて取り組みます。



# 働いたり、いろいろな活動に 参加できるまち

3 障害のある人が、いきいきと活動し、  
いろいろなことをやってみたいと思えるような地域をつくり、  
みんなで応援します。

## 重点

### (1) 就労支援体制の充実

- 障害のある人も働きやすい職場づくりのために、地域の人や会社の人へ、どのようにしたらよいかを伝えます。
- 働きたい人が仕事に就き、働き続けられるように、相談や支援をします。

### (2) 多様な働く場の確保

- 障害のある人が、いろいろな働き方や働く場所を選べるように、働ける場所を増やします。



### (3) スポーツ・文化活動・

## 重点

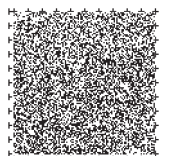
### 学習活動等の展開

- みんなが参加しやすいスポーツや文化活動を増やして、障害のある人もない人も一緒に楽しめるようにします。
- 障害のある人がやりたいことを見つけ、活躍できる環境をつくれます。



### (4) 意思疎通及び外出支援の充実

- 障害のある人が出かけたり、活動しやすいように、移動の手助けやバリアフリーを進めます。
- 自分の考えを伝えたり、相手の話を聞いたりすることを手助けしてくれる人を増やします。



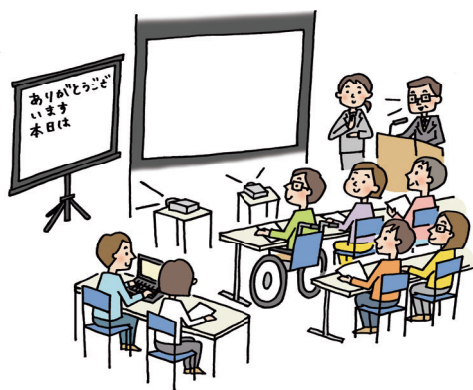
# 障害のある人もない人も 支えあって暮らせるまち

三田市に暮らすみんなが、障害のことを理解して、  
お互いに認めあい、助けあいながら  
暮らすことができるまちをつくれます。

重点

## (1) 障害への理解促進

- 障害について知ることができる機会をつくり、偏見や差別をなくします。
- 障害のある人が必要とする配慮とみんなができる手助け（合理的配慮）について、知ってもらいます。



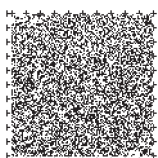
## (2) 誰もが参加しやすい地域社会づくり

- 障害のある人とない人が、さまざまなイベントなどをおして、ふれあい、日頃から助けあえる関係をつくれます。
- さまざまな場所で、それぞれができる範囲で障害のある人のお手伝いをします。



## (3) 地域福祉活動の推進・支援者の育成

- 障害のある人の手助けをする人を増やし、その活動を支えます。



# 誰もが大切にされ、 困ったときに相談できるまち

5  
 障害のある人の困りごとや不安なことを受けとめ、  
 安心して安全に暮らすことができる  
 しくみづくりをします。

じゅうてん  
重点

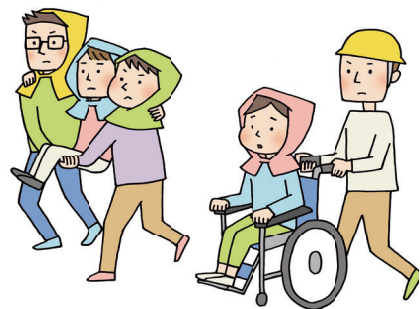
## (1) 情報提供・相談支援体制の充実

- 障害のある人や家族の人が、相談しやすいしくみをととのえます。
- 障害のある人が知りたい情報を集めやすいようにします。



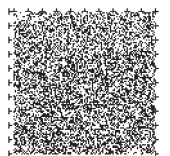
## (2) 緊急時等の支援体制の整備

- 地震や台風などの災害が起こったときに、すばやく情報を伝えたり、手助けをおこなえるしくみを、日頃からつくっておきます。
- 障害のある人に配慮した避難所をととのえたり、備蓄品を用意しておきます。



## (3) 権利擁護・差別解消の推進と虐待防止

- 自分のことを自分で決めることがむずかしい人への手助けをするしくみをととのえ、障害のある人の権利を守ります。
- 障害のある人が嫌な思いをすることがないように、みんなで一緒に考え、差別や虐待をなくします。



# こま 困ったときに相談できるところ

## さんだし しょうがいしゃ そうごう そうだん まどぐち 三田市障害者総合相談窓口 きいてネット



さんだし かわよけ さんだし そうごう ふくし ぼけん  
三田市川除 675 三田市総合福祉保健センター

### いろいろな相談

#### しょうがいしゃ きかん そうだん し えん ● 障害者基幹相談支援センター

でんわ  
電話：079-559-5205  
ふあくす  
FAX：079-559-5214

### せいかつ かん 生活に関するについて

#### しょうがいしゃ せいかつ し えん ● 障害者生活支援センター

でんわ  
電話：079-559-5205  
ふあくす  
FAX：079-559-5214

### はたら 働くことについて

#### しょうがいしゃ しゅうぎょう し えん ● 障害者就業支援センター

でんわ  
電話：079-562-6699  
ふあくす  
FAX：079-559-5214

### せいしんしょうがい かん 精神障害に関するについて

#### せいしんしょうがいしゃ し えん ● 精神障害者支援センター

でんわ  
電話：079-559-5205  
ふあくす  
FAX：079-559-5214

## さんだこども 発達支援センター

さんだし いのくさ ばんち  
三田市井ノ草 808 番地

### こ 子どものことについて

#### さんだこども 発達支援センター (かるがも園)

でんわ 電話：079-568-1626 ふあくす FAX：079-560-7133



けいかくしょ ぜんぶん  
計画書の全文は、  
さんだし こうしき  
三田市公式ホームページで見ることができます。



## だい じ さんだし しょうがいしゃ ふくし きほん けいかく 第6次三田市障害者福祉基本計画【わかりやすい版】

れいわ ねん がつ  
令和6年3月

〒669-1595 兵庫県三田市三輪2丁目1番1号

でんわ 電話：079-559-5075 ふあくす FAX：079-562-1294

さんだし 三田市 きょうせいしゃ かいぶ 共生社会部 ふくし きょうせいしつ 福祉共生室 しょうがい ふくし か 障害福祉課

